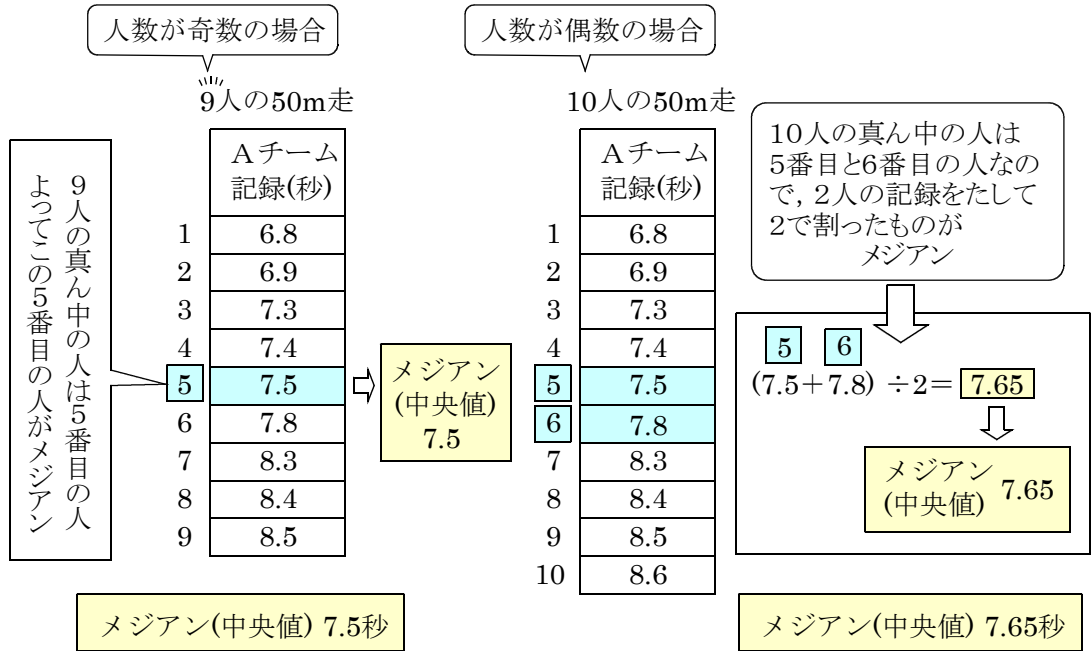


メジアン  
(中央値)

資料の値を大きさの順に並べたときの中央の値をメジアンまたは中央値という。  
資料の総数が偶数の場合は、中央にある2つの値の平均をメジアンとする。



モード  
(さいひんち  
最頻値)

資料において度数がもっとも多い階級の真ん中の値のことをモードまたは最頻値という。

